

ディボーション質問表



ネヘミヤ記の内容は、大きく3つの部分に分けることができます。エルサレム城壁の再建（1章～7：4）、エズラ、ネヘミヤの宗教改革（7：5～10章）、付記的事項（11～13章）。

11日（月）ネヘミヤ記 9：38～10：39 律法遵守の誓約

- ここに彼らが誓った内容が3つ書かれています。その内容はどのような事でしょうか？ またこれによってイスラエル全体にはどんな良い影響が及んだと思いますか（1～31節）？
- 32節からは、彼らが自分たちで定めた内容が4つ書かれています。それはどのようなことでしょうか？
- 39節に「私たちの神の宮をなおざりにしない」という言葉があります。現在、あなたにとっての神の宮とは何でしょうか？ 今日どのようにしてそれを大切にしますか？

12日（火）ネヘミヤ記 11：1～36 居住地の一覧表

- 城壁の中に住む人たちを彼らは祝福しました。それはなぜでしょう（2節）。また、その人たちは、どのような人たちでしたか（3～36節）？
- 多くの人たちは郊外に住み、農業をしていたようです。都市を開発することは、祝福であるけれど、はじめから立ち上げるとなると大変な作業であり、犠牲があったでしょう。私は、社会にどのように貢献しているでしょうか？ 社会や国の働きに携わっている人たちを祝福し、とりなしているでしょうか？

13日（水）ネヘミヤ記 12：1～26 祭司、レビ人の表

- 1節に出てくる「ヨシュア」とはどのような人物でしょうか？ エズラ2：2節を読んで確認してみましょう。
- ここに書かれている人々は、ゼルバベル、ヨシュアといっしょに上って来た祭司とレビ人たちです（1節）。彼らはどのような思いで上って来たと思いますか？

14日（木）ネヘミヤ記 12：27～47 城壁奉獻式

- 城壁の奉獻式の様子が描かれています。どのような事がなされていますか？ その内容を味わってみましょう。
- 彼らの神様との交わりがどのように描かれているのでしょうか（38～47節）？ 自分の礼拝生活はどうでしょうか。振り返ってみましょう。

15日（金）ネヘミヤ記 13：1～14 ネヘミヤの改革1

- エズラとネヘミヤが改革をして、最終段階に入っても苦労しているようです。この箇所から変革とは大変なものであり、根気がいることを知りましょう。
- ネヘミヤはどのような問題を抱えていたのでしょうか（a.1～3節 b.4～9節 c.10～14節）？
- トビヤ（4節）はアモン人で（2：10節）、城壁修復に反対した中心人物の一人です。

16日（土）ネヘミヤ記 13：15～31 ネヘミヤの改革2

- ネヘミヤはこの箇所では、どのような問題を抱えていたのでしょうか（a.15～22節 b.23～29節 c.30～31節）？
- 13章には、ネヘミヤの短い祈りが4回書き記されています。それぞれの祈りを味わってみましょう（14、22、29、31節）。

***今週の箇所から3日以内に始められ、具体的、実現可能で計測することができる計画を聞いてみましょう。**